

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム クベレ

目標達成計画

作成日: 令和 1年 10月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員への理念周知について差異がある。今後、ホームの理念を周知した上で基本方針を立てることで、より良い介護が出来るのではないか。	理念の周知徹底	外部調査後のスタッフ会議にて「ホームの理念」と「行動指針」について全職員に説明した。今後も毎月1回のスタッフ会議や朝のミーティング等でも唱和していく予定。	3ヶ月
2	13	職員によって避難先についての認識に差異があるので、最新のマニュアルに沿った避難誘導が行えるよう避難先を周知する必要がある。	避難先の周知徹底	再度マニュアルを配布し徹底を図る。時々職員に聞いて確認する。	1ヶ月
3	14	男性用小便器を設置しているが、のれんが短く廊下から排泄時の姿が見えそうな状況である。プライバシー保護や個人の尊厳を守るための工夫が必要である。	プライバシーを守れる男性トイレにする。	長めで生地がしっかりしたのれんに変える。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。